# Alienware Area-51m

サービスマニュアル

# メモ、注意、警告

💋 メモ:製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

∧ 注意:ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

▲ 警告:物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2019 年 Dell Inc. その関連会社。不許複製・禁無断転載.Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。 その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2019 - 01

Rev. A00

目次

コンピュータ内部の作業を始める前に	9
作業を開始する前に	9
コンピュータ内部の作業を終えた後に	
安全にお使いいただくために	
ESD(静電気放出)保護	11
ESD フィールドサービスキット	12
ESD フィールドサービスキットのコンポーネント	
ESD 保護の概要	13
敏感なコンポーネントの輸送	13
装置の持ち上げ	
推奨ツール	14
ネジのリスト	15
ベースカバーの取り外し	
手順	
ベースカバーの取り付け	18
手順	
バッテリーの取りぬし	20
リチウトイナンバッテリに関する注音事項	20
うううちイスシンランラに因うして忘ず頃	20
·····································	
バッテリーの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	
メモリモジュールの取り外し	24
<i>、</i> - <i>.</i>	
手順	24
メモリモジュールの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	

ワイヤレスカードの取り外し	
前提条件	
手順	27
ワイヤレスカードの取り付け	
手順	29
作業を終えた後に	
ソリッドステート ドライブの取り外し	31
前提条件	
M.2 2230 カードの取り外し手順	
M.2 2280 カードの取り外し手順	
ソリッドステート ドライブの取り付け	
M.2 2230 カードの取り付け手順	
M.2 2280 カードの取り付け手順	
作業を終えた後に	
ハードドライブの取り外し	
前提条件	
手順	
ハードドライブの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	
背面 I/O カバーの取り外し	
前提条件	43
手順	43
背面 I/O カバーの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	
オーディオドーターボードの取り外し	45
前提条件	45
手順	
オーディオドーターボードの取り付け	47
手順	47
作業を終えた後に	48
スピーカーの取り外し	
前提条件	49
手順	

スピーカーの取り付け	51
手順	51
作業を終えた後に	52
コイン型電池の取り外し	53
前提条件	53
手順	53
コイン型電池の取り付け	55
手順	
作業を終えた後に	55
タッチパッドの取り外し	
前提条件	
手順	57
タッチパッドの取り付け	59
	59
」 <sup>(</sup> 作業を終えた後に	60
ディスプレイアセンブリの取り外し	61
前提条件	61
手順	
ディスプレイアセンブリの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	65
コンピュータベースの取り外し	
前提条件	
手順	
コンピュータベースの取り付け	69
」 作業を終えた後に	70
とートシンクアセンブリの取り外し	71
	71 / 71
·····································	
トートシンクアヤンブリの取り付け	73
- 「・・・ / / ・・ / / ・・ / ・ / ・ · · · · · · ·	73
- / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	

左側の電源アダプタ ポートの取り外し	
前提条件	75
手順	75
左側の電源アダプタ ポートの取り付け	
手順	77
作業を終えた後に	
プロセッサの取り外し	79
前提条件	79
手順	
プロセッサの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	81
グラフィックスカードの取り外し	
前提条件	
手順	83
グラフィックスカードの取り付け	
手順	85
作業を終えた後に	86
システム基板の取り外し	
前提条件	
手順	
システム基板の取り付け	
手順	
作業を終えた後に	93
BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力	
右側の電源アダプタ ポートの取り外し	
前提条件	95
手順	
右側の電源アダプタ ポートの取り付け	
手順	97
作業を終えた後に	97
キーボードの取り外し	
前提条件	
手順	

キーボードの取り付け	102
手順	
作業を終えた後に	
マクロ キーの取り外し	
前提条件	
手順	104
マクロ キーの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	
パームレストアセンブリの取り外し	
前提条件	
手順	
パームレストアセンブリの取り付け	
手順	
作業を終えた後に	110
デバイスドライバ	112
Intel チップセットソフトウェアインストールユーティリティ	
ビデオドライバ	112
Intel シリアル IO ドライバ	
Intel Trusted Execution Engine インタフェース	
Intel Virtual Button ドライバ	
ワイヤレスおよび Bluetooth ドライバ	
セットアップユーティリティ	
セットアップユーティリティ	
BIOS セットアッププログラムの起動	
ナビゲーションキー	
起動順序	115
セットアップユーティリティのオプション	115
CMOS 設定のクリア	
BIOS(システム セットアップ)パスワードとシステム パスワードのクリア	121
トラブルシューティング	
BIOS のフラッシュ	122
BIOS のフラッシュ(USB キー)	
ePSA(強化された起動前システムアセスメント)診断	

ePSA 診断の実行	
システム診断ライト	
インテル Optane メモリの有効化	
インテル Optane メモリの無効化	
Wi-Fi 電源の入れ直し	
待機電力の放出	



- **3** コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
- 4 キーボード、マウス、モニタなど取り付けられているすべてのネットワークデバイスや周辺機器をコンピュータから外します。
- 5 すべてのメディアカードと光ディスクをコンピュータから取り外します(取り付けている場合)。

ldentifier	GUID-06588814-2678-4667-9FF9-C009F4BCE185
Status	Translated
コンピュータ内部の作業を終えた後に	

# ▲ 注意: コンピュータ内部にネジが残っていたり、緩んでいたりすると、コンピュータに深刻な損傷を与える恐れがあります。

- Ⅰ すべてのネジを取り付けて、コンピュータ内部に外れたネジが残っていないことを確認します。
- 2 コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべての外付けデバイス、周辺機器、ケーブルを接続します。
- 3 コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべてのメディアカード、ディスク、その他のパーツを取り付けます。
- 4 コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
- 5 コンピュータの電源を入れます。

Iden	tifier	GUID-71128823-CE64-4E17-9439-DEE95AF668C4
Stat	us	Translated
安	全にお使い	いただくために
身体	の安全を守り、コンピュ	ータを損傷から保護するために、次の安全に関する注意に従ってください。
⚠	警告: コンピューター内 くための注意事項をお誘 ームページ( <u>www.dell.</u>	部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただ むください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホ <u>com/regulatory_compliance</u> )をご覧ください。
⚠	警告: コンピューターの を終えた後は、電源コン	カバーまたはパネルを開ける前に、すべての電源を外してください。コンピュータ内部の作業 ′セントを接続する前にカバー、パネル、およびネジをすべて取り付けてください。
$\triangle$	注意: コンピュータの損	傷を避けるため、平らで清潔な場所で作業を行うようにしてください。
$\triangle$	注意: コンポーネントお ないでください。	よびカードは、損傷を避けるために端を持つようにしてください。ピンおよび接合部には触れ
$\triangle$	注意: 許可されている、 と修理のみを行うように る「安全にお使いいたた	あるいは <b>Dell</b> テクニカルサポートチームによって指示を受けた内容のトラブルシューティング こしてください。デルが許可していない修理による損傷は、保証できません。製品に付属してい こくための注意事項」、または <u>www.dell.com/regulatory_compliance</u> を参照してください。
$\triangle$	注意: コンピュータ内部 の静電気を除去してくた おそれのある静電気を逃	の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体 ごさい。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷する ≦がしてください。
$\triangle$	注意: ケーブルを外すと 一部のケーブルのコネク 外す必要があります。ク ブルを接続するときは、	きは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。 ター部には、ロックタブや蝶ネジが付いています。該当するケーブルを外す際には、これらを ーブルを外すときは、コネクターピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。ケー ポートとコネクタの向きが合っていることを確認してください。
$\triangle$	注意: メディアカードリ	ーダーに取り付けられたカードは、押して取り出します。
Iden	tifier	GUID-E1EAA29F-F785-45A4-A7F8-3E717B40D541

#### Status

#### GUID-E1EAA29F-F785-45A4-A7F8-3E717B40D541

#### 保護 ESD (静電気放出)

電気パーツを取り扱う際、ESD は重要な懸案事項です。特に、拡張カード、プロセッサー、メモリ DIMM、およびシステム ボードなどの静電気に敏感なパーツを取り扱う際に重要です。ほんのわずかな静電気でも、断続的に問題が発生したり、製 品寿命が短くなったりするなど、目に見えない損傷が回路に発生することがあります。省電力および高密度設計の向上に向 けて業界が前進する中、ESD からの保護はますます大きな懸念事項となってきています。

最近のデル製品で使用されている半導体の密度が高くなっているため、静電気による損傷の可能性は、以前のデル製品より も高くなっています。このため、以前承認されていたパーツ取り扱い方法の一部は使用できなくなりました。

ESD による障害には、「致命的」および「断続的」の2つの障害のタイプがあります。

**Translated** 

- 致命的 致命的な障害は、ESD 関連障害の約 20%を占めます。障害によりデバイスの機能が完全に直ちに停止します。 致命的な障害の一例としては、静電気ショックを受けたメモリ DIMM が直ちに「No POST/No Video (POST なし/ビデ オなし)」症状を起こし、メモリが存在または機能しないことを示すビープコードが鳴るケースが挙げられます。
- 断続的 断続的なエラーは、ESD 関連障害の約80%を占めます。この高い割合は、障害が発生しても、大半のケースに おいてすぐにはそれを認識することができないことを意味しています。DIMM が静電気ショックを受けたものの、トレー スが弱まっただけで、外から見て分かる障害関連の症状はすぐには発生しません。弱まったトレースが機能停止するまでには数週間または数ヶ月かかることがあり、それまでの間に、メモリ整合性の劣化、断続的メモリエラーなどが発生する 可能性があります。

認識とトラブルシューティングが困難なのは、「断続的」(「潜在的」または「障害を負いながら機能」とも呼ばれる)障害で す。

ESD による破損を防ぐには、次の手順を実行します。

- 適切に接地された、有線の ESD リストバンドを使用します。ワイヤレスの静電気防止用リストバンドの使用は、現在許可されていません。これらのリストバンドでは、適切な保護がなされません。パーツの取り扱い前にシャーシに触れる方法では、感度が増したパーツを ESD から十分に保護することができません。
- 静電気の影響を受けやすいすべてのコンポーネントは、静電気のない場所で扱います。可能であれば、静電気防止フロア パッドおよび作業台パッドを使用します。
- 静電気の影響を受けやすいコンポーネントを輸送用段ボールから取り出す場合は、コンポーネントを取り付ける準備ができるまで、静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開ける前に、必ず身体から静電気を放出してください。
- 静電気の影響を受けやすいコンポーネントを輸送する場合は、あらかじめ静電気防止コンテナまたは静電気防止パッケージに格納します。

Identifier	GUID-A48EDCBD-2D76-4460-B709-223F43658255
Status	Translated
ESD フィールド	サービスキット

監視対象外フィールドサービスキットは、最も一般的に使用されているサービスキットです。各フィールドサービスキット には、静電気防止用マット、リストバンド、およびボンディングワイヤの**3**つの主要コンポーネントがあります。

#### ESD フィールドサービスキットのコンポーネント

ESD フィールドサービスキットのコンポーネントは次のとおりです

- ・静電気防止用マット-静電気防止用マットは放電性のため、サービス手順の実行中に部品をその上に置いておくことができます。静電気防止用マットを使用するときは、リストバンドをぴったりと付けて、マットと作業するシステムのベアメタルにボンディングワイヤを接続する必要があります。適切に配備できたら、サービスパーツを ESD 保護袋から取り出して直接マット上に置くことができます。ESD に敏感なアイテムは、手の中、ESD マット上、システム内、保護袋内では安全です。
- リストバンドとボンディングワイヤ-リストバンドとボンディングワイヤは、ESDマットが必要なければハードウェアの ベアメタルと手首を直接つなぐことができます。または、静電気防止マットに接続して一時的にマット上にハードウェア を置き保護することもできます。リストバンドとボンディングワイヤで、肌、ESDマット、およびハードウェアを物理的 に接続することをボンディングと言います。リストバンド、マット、およびボンディングワイヤのフィールドサービスキ ットのみ使用してください。ワイヤレスのリストバンドは使用しないでください。リストバンドの内部のワイヤは通常 の摩耗や傷みから損傷を起こしやすいことを忘れないでください。偶発的な ESD によるハードウェア損傷を避けるた め、定期的にリストバンドテスターでチェックする必要があります。リストバンドとボンディングワイヤは、少なくとも 週に1回はテストすることをお勧めします。
- ESD リストバンドテスター ESD バンド内のワイヤは時間の経過に伴い損傷しやすくなります。監視対象外キットを使用するときは、少なくとも週に1回のペースで、各サービスコールの前に定期的にリストをテストすることがベストプラクティスです。リストバンドテスターはこのテストの実施に最適です。リストハンドテスターをお持ちでない場合、地域のオフィスにないかご確認ください。テストを実行するには、テスターにリストバンドのボンディングワイヤを接続し、手首にリストを締めて、ボタンを押してテストを行います。緑色のLED はテストが成功した場合に点灯します。テストが失敗した場合は、赤いLED が点灯し、アラーム音が鳴ります。
- インシュレータエレメント プラスチック製のヒートシンクカバーなどの ESD に敏感なデバイスは内蔵部品から離して おく必要があります。内蔵部品は、インシュレータであり、多くの場合は高荷電です。
- ・ 作業環境 ESD フィールドサービスキットを配備する前にカスタマのサイトで状況を評価します。例えば、サーバ環境の キットの導入は、デスクトップまたはノートブック環境とは異なります。サーバは通常、データセンター内のラックに設 置されます。一方、デスクトップとノートブックはオフィスの机や作業スペースに設置されることが一般的です。ESD キ ットを広げられる充分なスペースと、修理するシステムなどを置くことのできる余分なスペースがあり、すっきりと整理 された平らな広い作業場所を常に探しておくことです。また、その作業スペースは ESD イベントを引き起こす可能性の あるインシュレータがない場所にします。作業エリアでは、ハードウェアコンポーネントを扱う前に発泡スチロールやそ の他のプラスチックなどのインシュレータを静電気に敏感な部品から少なくとも 30 cm (12 インチ) 以上離しておく必 要があります。
- ESD パッケージ-すべての ESD に敏感なデバイスは静電気対策を施されたパッケージで出荷および納品されることになっています。金属、静電シールドバッグが推奨されます。なお、損傷した部品は、新しい部品が納品されたときと同じ ESD 保護袋とパッケージを使用して返却される必要があります。ESD 保護袋は折り重ねてテープで封をし、新しい部品が納品されたときの箱に同じエアクッション梱包材をすべて入れてください。ESD に敏感なデバイスは、ESD 保護の作業場でのみパッケージから取り出すようにします。ESD 保護袋では、中身のみ保護されるため、袋の表面に部品を置かないでください。部品は常に、手の中、ESD マット上、システム内、静電気防止袋内に配置します。

• ESD に敏感なコンポーネントの輸送 - 交換パーツまたはデルに返送する部品など、ESD に敏感なコンポーネントを輸送 する場合は、安全輸送用の静電気防止袋にこれらの部品を入れる必要があります。

#### **ESD**保護の概要

Dell 製品のサービスにあたる際は常に従来の有線 ESD 静電気防止用リストバンドと保護用の静電気防止マットを使用する よう、すべてのフィールドサービス技術者にお勧めします。また、サービスにあたる技術者は、静電気に敏感な部品とあら ゆるインシュレータ部品を離しておき、静電気に敏感なコンポーネントを輸送するときは静電気防止袋を使用することが重 要です。

Identifier	GUID-0332D293-B3CC-4042-8A0D-795B07BE277E
Status	Translated
御殿なっても、	

# 敏感なコンホーネントの輸送

交換パーツまたはデルに返送する部品など、ESD に敏感なコンポーネントを輸送する場合は、安全輸送用の静電気防止袋に これらの部品を入れることが重要です。

### 装置の持ち上げ

重量のある装置を持ち上げる際は、次のガイドラインに従います。

#### △ 注意: 50 ポンド以上の装置は持ち上げないでください。常に追加リソースを確保しておくか、機械のリフトデバイスを 使用します。

- 1 バランスの取れた足場を確保します。足を開いて安定させ、つま先を外に向けます。
- 2 腹筋を締めます。腹筋は、持ち上げる際に背骨を支え、負荷の力を弱めます。
- 3 背中ではなく、脚を使って持ち上げます。
- 4 荷を身体に近づけます。背骨に近づけるほど、背中に及ぶ力が減ります。
- 5 荷を持ち上げるときも降ろすときも背中を伸ばしておきます。荷に体重をかけてないでください。身体や背中をねじらないようにします。
- 6 反対に荷を置くときも、同じ手法に従ってください。

Identifier	GUID-EA979CC8-84EC-4827-86C4-C80A8C31F4BF
Status	Translated
推奨ツール	

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- プラスドライバ#1
- マイナスドライバ
- プラスチックスクライブ

Identifier	GUID-CC648B28-FBF9-4A6F-BB11-4C6C2FA3D08A
Status	Translated
ネジのリスト	

- メモ:コンポーネントからネジを取り外す際は、ネジの種類、ネジの数量をメモし、その後ネジの保管箱に入れておく ことをお勧めします。これは、コンポーネントを交換する際に正しいネジの数量と正しいネジの種類を保管しておくよ うにするためです。
- メモ:一部のコンピューターには、磁性面があります。コンポーネントを交換する際、ネジが磁性面に取り付けられた ままになっていないことを確認してください。

💋 メモ: ネジの色は、ご注文時の構成によって異なる場合があります。

表1.ネジのリスト

コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
オーディオドーターボ ード	パームレストアセンブリ	M2.5x2.5	3	All and a second
バッテリー	パームレストアセンブリ	M2.5x5	6	
コンピュータベース	パームレストアセンブリ	M2.5x12	1	2 priormmmmuses
コンピュータベース	パームレストアセンブリ	M2.5x8	14	
ディスプレイケーブル ブラケット	グラフィックスカード	M2x3	1	<b>9</b>
ディスプレイアセンブ リ	コンピュータベース	M2.5x8	2	
ディスプレイアセンブ リ	パームレストアセンブリ	M2.5x2.5	4	A.
グラフィックスカード	システム基板	M2x3	3	
グラフィックスカード ケーブル	グラフィックスカード	M2x3	2	
グラフィックスカード ケーブル	システム基板	M2x3	2	
ヒートシンクアセンブ リ	パームレストアセンブリ	M2.5x5	2	12
キーボードブラケット	パームレストアセンブリ	M2x3	15	<b>e</b>

コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
キーボードブラケット	キーボード	M2.5x2.5	3	AN AN
ハードドライブアセン ブリ	パームレストアセンブリ	M2.5x5	4	
ハードドライブブラケ ット	ハードドライブ	M3x3	4	Ŷ
電源アダプタポートブ ラケット	パームレストアセンブリ	M2x3	1	9
背面 I/O カバー	コンピュータベース	M2.5x2.5	4	Apr.
背面 I/O カバー	パームレストアセンブリ	M2.5x7	2	Construction of the second sec
システム基板	パームレストアセンブリ	M2.5x5	2	
ソリッドステートドラ イブ	パームレストアセンブリ	M2x3	2	9
タッチパッドのブラケ ット	パームレストアセンブリ	M2x3	5	9
ワイヤレスカードブラ ケット	システム基板	M2x3	1	9

Identifier	GUID-98068FC2-1C1C-46DE-B3FA-DF9D488E9BA1
Status	Translated
ベースカバー	の取り外し

Identifier	GUID-26F7AB53-3869-45D1-905B-B17BBE597FA9
Status	Translated
手順	

- 1 ベース カバーをコンピューター ベースに固定している 6本の拘束ネジを緩めます。
- 2 底部側の中心から始めて、プラスチックスクライブを使用してベースカバーを開けます。
- 3 ベースカバーをスライドさせて、コンピューターベースから取り外します。



- 4 バッテリーケーブルをシステム基板から外します。
- 5 システム基板の静電気を除去するため、電源ボタンを約5秒間押し続けます。

Identifier	GUID-27446428-82D7-4881-9220-9EB090B046EA
Status	Translated
ベースカバ・	ーの取り付け

Identifier	GUID-9338B73A-CB49-4D11-99EE-FC2FF461D56F
Status	Translated
手順	

1 バッテリーケーブルをシステム基板に接続します。



2 ベースカバーのタブをコンピュータベースのスロットに差し込んで、ベースカバーを所定の位置にはめ込みます。



Identifier	GUID-D9015C06-6CEE-42EA-9215-9D0FD7B827D5
Status	Translated
バッテリーの	取り外し

IdentifierGUID-22C7DCB3-8D29-41D7-8D51-D90ABC7C2D63StatusTranslatedリチウムイオンバッテリに関する注意事項

## △ 注意:

- リチウムイオンバッテリは注意して取り扱ってください。
- バッテリをシステムから取り外す前に、バッテリをできるだけ放電してください。システムから AC アダプタを取り外して、バッテリを消耗させることで放電できます。
- バッテリを強く押したり、落としたり、損傷させたり、異物で突き刺したりしないでください。
- バッテリを高温にさらしたり、バッテリパックやセルを分解したりしないでください。
- バッテリの表面に圧力をかけないでください。
- バッテリを曲げないでください。
- 工具を使用してバッテリをこじ開けたりしないでください。
- バッテリが膨張して、デバイスにはまり込んで動かなくなった場合、バッテリを取り出そうとしないでください。 リチウムイオンバッテリに穴を開けたり、バッテリを曲げたり、強く押したりすると危険です。そのような場合 は、システム全体を交換する必要があります。サポートおよび詳細な手順については、<u>https://www.dell.com/</u> <u>support</u>までお問い合わせください。
- 必ず<u>https://www.dell.com</u>またはDell認定パートナーから純正バッテリを購入してください。

Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82
Status	Translated
前提条件	

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-85E23C8D-0324-4D17-9EDD-90976ABC4AD4
Status	Translated
手順	

- プルタブを使用して、システム基板からバッテリケーブルを外し、コンピューターベースの配線ガイドから外します (以前に外されていない場合のみ)。
- 2 バッテリをパームレストアセンブリーに固定している6本のネジ(M2.5x5)を外します。

バッテリーを持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。



ldentifier	GUID-E15EE482-44FD-4E71-91FC-899D4B61532E
Status	Translated
バッテリーの	取り付け

Identifier	GUID-FD9D275D-68B7-456F-9A35-3AFF103B5ED6
Status	Translated
手順	

- 1 バッテリーのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
- 2 バッテリをパームレストアセンブリーに固定する6本のネジ(M2.5x5)を取り付けます。
- 3 バッテリケーブルをコンピューターベースの配線ガイドに沿って配線し、バッテリケーブルをシステム基板に接続します。



ldentifier Status

## GUID-FB4A0598-CC04-47AC-97EA-1A2BDE31A1FD

Translated



<u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-AAC0DC5A-1680-492D-804F-52F812D409C2
Status	Translated
メモリモジュ	ールの取り外し

Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82	
Status	Translated	
前提条件		

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-5694363A-17FB-4172-8BCA-D6C5157473DA
Status	Translated
手順	

**1** コンピューターのメモリモジュールの位置を確認します。



2 メモリモジュールスロットの両端にある固定クリップを、メモリモジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。



Identifier	GUID-1F5023F5-9868-4AAF-A9F5-BFB400CD890A
Status	Translated
メモリモジュールの取り付け	

Identifier	GUID-E70198A2-4778-424E-81B2-C4A5A40AC7BA
Status	Translated
手順	

- | メモリモジュールの切り込みをメモリモジュールスロットのタブに合わせます。
- 2 メモリモジュールを傾けてスロットにしっかりと差し込みます。
- 3 所定の位置にカチッと収まるまで、メモリモジュールを押し込みます。

💋 メモ: カチッという感触がない場合は、メモリモジュールを取り外して、もう一度差し込んでください。





<u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-4AF7A7F4-79DC-43F4-A4DF-63362F890FB6
Status	Translated
ワイヤレスカードの取り外し	

Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82
Status	Translated
前提条件	

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-14FF700F-F9C5-427D-987C-2655A91E317D
Status	Translated
手順	

**1** コンピューターのワイヤレスカードの位置を確認します。



- 2 ワイヤレスカードブラケットをシステム基板に固定しているネジ(M2x3)を外します。
- **3** ワイヤレスカードブラケットをスライドさせてワイヤレスカードから取り外します。

- 4 ワイヤレスカードをスライドさせて、ワイヤレスカードスロットから取り外します。
- 5 アンテナケーブルをワイヤレスカードから外します。



Identifier	GUID-94E88AEC-6F12-4B0E-AA6A-B28D8E200225
Status	Translated
ワイヤレスカードの取り付け	

Identifier	GUID-EF0DF0F3-0104-45DF-B93A-A5AF39552349
Status	Translated
手順	

∧ 注意: ワイヤレスカードへの損傷を避けるため、カードの下にケーブルを置かないでください。

1 アンテナケーブルをワイヤレスカードに接続します。

次の表に、お使いのコンピューターがサポートするワイヤレスカード用アンテナケーブルの色分けを示します。 **表 2. アンテナケーブルの色分け** 

ワイヤレスカードのコネクタ	アンテナケーブルの色
メイン(白色の三角形)	白色
補助 (黒色の三角形)	黒色

- **2** ワイヤレスカードブラケットをスライドさせてワイヤレスカードに取り付けます。
- 3 ワイヤレスカードの切込みをワイヤレスカードスロットのタブに合わせて、ワイヤレスカードを傾けてワイヤレスカードスロットに差し込みます。

4 ワイヤレスカードブラケットをシステム基板に固定するネジ(M2x3)を取り付けます。



Identifier	GUID-FB4A0598-CC04-47AC-97EA-1A2BDE31A1FD
Status	Translated
作業を終えた後に	

<u>ベースカバー</u>を取り付けます。



Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82
Status	Translated
前提条件	

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-BC529F2C-687B-4283-A80A-A59FF1D4CEFC
Status	Translated
M.2 2230 カードの取り外し手順	

🜠 メモ: この手順は、M.2 2230 カードが搭載されているコンピューターにのみ適用されます。

M メモ: ご注文の構成によっては、コンピューターには最大2枚の M.2 カードが搭載されている場合があります。M.2 カード スロットがサポートするカード構成:

• M.2 2230 ソリッドステート ドライブ

• M.2 2280 ソリッドステート ドライブ/インテル Optane ストレージ

1 M.2 サーマル シールドをパームレスト アセンブリーとシステム基板に固定しているネジ(M2x3)を外します。



- **3** M.2 2230 カードをパームレストアセンブリーに固定しているネジ(M2x3)を外します。
- 4 M.2 2230 ソリッドステート ドライブを引き出して、システム基板の M.2 ソリッドステート ドライブ スロットから取り 外します。





💋 メモ: この手順は、M.2 2280 カードが搭載されているコンピューターにのみ適用されます。

✓ メモ:ご注文の構成によっては、コンピューターには最大2枚のM.2カードが搭載されている場合があります。M.2カ ードスロットがサポートするカード構成:

- M.2 2230 ソリッドステート ドライブ
- M.2 2280 ソリッドステート ドライブ/インテル Optane ストレージ
- 1 サーマル シールドとソリッドステート ドライブをコンピューター ベースに固定しているネジ (M2x3) を外します。
- 2 サーマルシールドをスライドさせて持ち上げ、コンピューターベースから取り外します。

**3** M.2 2280 ソリッドステート ドライブをスライドさせて、システム基板の M.2 ソリッドステート ドライブ スロットから 取り外します。









4 M.2 サーマル シールドのネジ穴をパームレスト アセンブリーとシステム基板のネジ穴に合わせます。



Identifier	GUID-B4CC3DA7-7FD0-49BA-B5BF-A30F180ED0B9
Status	Translated
M.2 2280 カードの取り付け手順	

- 💋 メモ: この手順は、M.2 2280 カードが搭載されているコンピューターにのみ適用されます。
- メモ:ご注文の構成によっては、コンピューターには最大2枚のM.2カードが搭載されている場合があります。M.2カ ードスロットがサポートするカード構成:
  - M.2 2230 ソリッドステート ドライブ
  - M.2 2280 ソリッドステート ドライブ/インテル Optane ストレージ
- メモ: システム基板の SSD2 スロットへのソリッドステート ドライブの取り付けは、SSD1 スロットへのソリッドステ ート ドライブ取り付け後に行ってください。
- 1 M.2 2280 ソリッドステート ドライブの切り込みをシステム基板の M.2 ソリッドステート ドライブ スロットのタブに 合わせます。
- 2 M.2 2280 ソリッドステート ドライブをシステム基板の M.2 ソリッドステート ドライブ スロットに差し込みます。
- **3** サーマル シールドのネジ穴をコンピューター ベースのネジ穴に合わせます。





<u>ベースカバー</u>を取り付けます。
Identifier	GUID-5DE1E07B-4633-4536-ACBF-4A3067007FE0
Status	Translated
ハードドライ	ブの取り外し

∧ 注意: ハードドライブは壊れやすい部品です。ハードディスクドライブの取り扱いには注意してください。

▲ 注意: データの損失を防ぐため、コンピュータの電源が入っている状態、またはスリープ状態のときにハードドライブ を取り外さないでください。

Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82
Status	Translated
前提条件	

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-FC3AEF66-F1E3-40C8-A8F6-597C8EEAF882
Status	Translated
手順	

1 プルタブを使用して、ハードドライブケーブルをシステム基板から外します。

- **2** ハードドライブケーブルをコンピュータベースの配線ガイドから外します。
- 3 ハードドライブアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定している4本のネジ(M2.5x5)を外します。

4 ハードドライブアセンブリをケーブルと一緒に持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。



5 ハードドライブアセンブリからインタポーザを外します。



6 ハードドライブブラケットをハードドライブに固定している4本のネジ(M3x3)を取り外します。



Identifier	GUID-8D72BB77-0F8B-428E-A98E-FF7DA2CDA899
Status	Translated
ハードドライ	ブの取り付け
▲ 警告: コンピュータ内音 意事項」を読んで、「 <u>=</u> 終えた後は、「 <u>=ンピ</u> = プラクティスの詳細に	<sup>第</sup> の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注 <u>コンピュータ内部の作業を始める前に</u> 」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を <u>ユータ内部の作業を終えた後に</u> 」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベスト ついては、規制順守ホームページ( <u>www.dell.com/regulatory_compliance</u> )をご覧ください。

▲ 注意: ハードドライブは壊れやすい部品です。ハードディスクドライブの取り扱いには注意してください。

Identifier	GUID-FB35868D-FF99-4636-B6B5-8507911B11F8
Status	Translated
手順	

- ハードドライブブラケットにハードドライブをセットし、ハードドライブブラケットのネジ穴をハードドライブのネジ穴に合わせます。
- 2 ハードドライブブラケットをハードドライブに固定する4本のネジ(M3x3)を取り付けます。



### **3** インタポーザをハードドライブアセンブリに接続します。



- 4 ハードドライブアセンブリのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
- 5 ハードドライブアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定する4本のネジ(M2.5x5)を取り付けます。
- **6** コンピュータベースの配線ガイドに沿ってハードドライブケーブルを配線します。
- 7 システム基板にハードドライブケーブルを接続します。



ldentifier Status

### GUID-FB4A0598-CC04-47AC-97EA-1A2BDE31A1FD

Translated



<u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-6C27350D-3EC5-48CB-87D0-972F35808095
Status	Translated
背面 I/O カバーの取り外し	

Identifier	GUID-A01821F4-5286-47E9-BE73-4FB22D51FE82
Status	Translated
前提条件	

<u>ベースカバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-D56D31E3-2C92-4EC6-99A2-AE7C08CD824D
Status	Translated
手順	

- 1 トロンライト ケーブルをシステム基板から外し、コンピューター ベースからはがします。
- 2 背面 I/O カバーをコンピューターベースに固定している 4本のネジ(M2.5x2.5)を外します。
- 3 背面 I/O カバーをパームレスト アセンブリーに固定している 2 本のネジ(M2.5x7)を外します。
- 4 背面 I/O カバーのラバー フィートを押して、パームレスト アセンブリーから背面 I/O カバーを取り外します。





Identifier	GUID-3402CE1D-2F14-44A8-A086-0780C8CA5221
Status	Translated
手順	

- 1 背面 I/O カバーのタブをコンピューターベースのスロットに合わせ、背面 I/O カバーを所定の位置にはめ込みます。
- 2 背面 I/O カバーをパームレストアセンブリーに固定する 2本のネジ(M2.5x7)を取り付けます。
- 3 背面 I/O カバーをコンピューターベースに固定する 4本のネジ(M2.5x2.5)を取り付けます。
- **4** トロンライト ケーブルをコンピューターベースに貼り付け、トロンライト ケーブルをシステム基板に接続します。



Identifier	GUID-FB4A0598-CC04-47AC-97EA-1A2BDE31A1FD
Status	Translated
作業を終えた後に	

<u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-3C23730D-19FE-4A80-8998-9A85C2DCE934
Status	Translated
オーディオドーターボードの取り外し	

Identifier	GUID-FAB3F27B-7168-4678-8B2A-62EEE97F0ACC
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から4に従います。

Identifier	GUID-426E11D6-17D0-4231-BAAA-22F99BB4010E
Status	Translated
手順	

- 1 スピーカー ケーブルをオーディオ ドーターボードから外します。
- 2 オーディオ ドーターボード ケーブルをオーディオ ドーターボードに固定しているテープをはがします。
- **3** ラッチを開いて、オーディオ ドーターボード ケーブルをオーディオ ドーターボードから外します。
- 4 オーディオ ドーターボードをパームレスト アセンブリーに固定している 3 本のネジ(M2.5x2.5)を外します。





Identifier	GUID-569ED740-A8FD-4DAD-8916-DF20C77B026F
Status	Translated
手順	

- 1 オーディオ ドーターボードを傾けて、パームレスト アセンブリーのスロットに差し込みます。
- 2 オーディオ ドーターボードをパームレスト アセンブリーに固定する 3本のネジ (M2.5x2.5) を取り付けます。
- 3 オーディオ ドーターボード ケーブルをオーディオ ドーターボードのコネクタに接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定 します。
- 4 オーディオ ドーターボード ケーブルを固定するテープを貼り付けます。
- 5 オーディオ ドーターボードにスピーカー ケーブルを接続します。



ldentifier Status

### GUID-3F96A2F5-0397-477B-BE29-A5686A52CED4

Translated

# 作業を終えた後に

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。
- **2** 「<u>ハードドライブの取り付け</u>」の手順4から7に従います。

Identifier	GUID-BF7F1ECA-BC62-4949-B1BE-EC64E351719E
Status	Translated
スピーカーの	取り外し

Identifier	GUID-75B5C466-A3D7-402C-9422-3738BBC8B657
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD2 スロット)を取り外します。
- 4 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から4に従います。

Identifier	GUID-3BD78919-5D7F-4C89-83B3-25503A7E713E
Status	Translated
手順	

- 1 スピーカー ケーブルをオーディオ ドーターボードから外します。
- 2 右スピーカーのタブを使用して、右スピーカーを少し持ち上げて、パームレストアセンブリーから解除します。右スピーカーを時計回りの方向にスライドさせて、パームレストアセンブリーから取り外します。
- 3 スピーカー ケーブルの配線をメモしてから、スピーカー ケーブルをパームレスト アセンブリーの配線ガイドから外しま す。

4 左スピーカーのタブを使用して、左スピーカーを少し持ち上げて、パームレストアセンブリーから解除します。左スピーカーを時計回りの方向にスライドさせて、パームレストアセンブリーから取り外します。



Identifier	GUID-40DC76F7-B3EC-450A-848E-632D68C352E2
Status	Translated
スピーカーの	取り付け

Identifier	GUID-20286750-2B67-424E-860B-BBC3F5758ECD
Status	Translated
手順	

- メモ:スピーカーを取り外す際にゴム製グロメットがスピーカーから押し出された場合は、スピーカーの取り付け前に 押し戻します。
- 1 位置合わせポストとゴム製グロメットを使用して、右側のスピーカーをパームレストアセンブリーのスロットにセット します。
- 2 右側のスピーカーのタブを持ち、右側のスピーカーを所定の位置に回転させ、位置合わせポストを使用して固定します。
- 3 スピーカーケーブルをパームレストアセンブリの配線ガイドに沿って配線します。
- 4 位置合わせポストとゴム製グロメットを使用して、左側のスピーカーをパームレストアセンブリーのスロットにセット します。
- 5 左側のスピーカーのタブを持ち、左側のスピーカーを所定の位置に回転させ、位置合わせポストを使用して固定します。



Identifier	GUID-715DC9C3-CED8-45FE-87B5-3AB3D45A896B
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 「<u>ハードドライブの取り付け</u>」の手順4から7に従います。
- **2** <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD2 スロット)を取り付けます。
- **3** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **4** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-30EEBC49-DE3E-4C3F-8226-86CE5F32F388
Status	Translated
コイン型電池	の取り外し

△ 注意: コイン型電池を取り外すと、BIOS セットアッププログラムの設定がデフォルト状態にリセットされます。 コイン 型電池を取り外す前に、BIOS セットアッププログラムの設定を書き留めておくことをお勧めします。

Identifier	GUID-6E9EF2EC-BB42-4C9C-9AA5-DA4ACDE786EA
Status	Translated
前提条件	
1 ベースカバーを取り外しる	ます。

- 2 バッテリーを取り外します。
- **3** ソリッドステート ドライブ (SSD2 スロット) を取り外します。

Identifier	GUID-C2BB8AC1-F05E-436D-8B89-F495A6E220BF
Status	Translated
手順	

1 コイン型電池ケーブルをシステム基板から外します。

2 プラスチックスクライブを使用して、コイン型電池をシステム基板から取り出します。



Identifier	GUID-5E22F4A0-F01F-4522-8155-BE22A8CA6E5F
Status	Translated
コイン型電流	也の取り付け

Identifier	GUID-5F111805-3BE2-491B-A593-B7458CCA6126
Status	Translated
手順	

- 1 コイン型電池をパームレストアセンブリーのスロットに貼り付けます。
- 2 コイン型電池ケーブルをシステム基板に接続します。



Identifier	GUID-E697633B-1250-46ED-B5B0-E408B3F81B23
Status	Translated
作業を終えた後に	

1 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD2 スロット)を取り付けます。

- **2** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。
- **3** <u>バッテリー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-8D2AE471-594B-46FC-808B-9037BC410EC5
Status	Translated
タッチパッド	の取り外し

Identifier	GUID-C99F3DE8-0838-40CE-9CF5-CD09966E95C1
Status	Translated
前提条件	

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD2 スロット)を取り外します。
- **4** 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から**4**に従います。
- 5 <u>スピーカー</u>を取り外します。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。

Identifier	GUID-B9A70A7E-FA71-4B26-81A0-53186A0E8DDB
Status	Translated
手順	

- 1 ラッチを開き、タッチパッドケーブルをシステム基板から外します。
- **2** タッチパッドケーブルをタッチパッドブラケットからはがします。
- **3** ラッチを開いて、タッチパッドボタン ケーブルをタッチパッドから外します。
- 4 タッチパッドブラケットをパームレストアセンブリーに固定している5本のネジ(M2x2.5)を外します。
- 5 タッチパッドブラケットを傾けて引き出し、持ち上げてパームレストアセンブリーから取り外します。



Identifier	GUID-B55423C5-03BB-46A2-9B5F-B8F3B4C854AB
Status	Translated
タッチパッド	の取り付け

Identifier	GUID-64C2C96B-FE72-4479-9D21-901503F9886C
Status	Translated
手順	

- 1 タッチパッドをパームレストアセンブリーのスロットにセットします。パームレストアセンブリーの位置合わせピン を使用して、確実にタッチパッドの位置を合わせてください。
- **2** タッチパッドブラケットをスライドさせて、パームレストアセンブリーのスロットにセットします。
- 3 タッチパッドブラケットをパームレストアセンブリーに固定する5本のネジ(M2x2.5)を取り付けます。
- 4 タッチパッドボタンケーブルをタッチバッドのコネクタに差し込み、ラッチを閉じてタッチパッドボタンケーブルを固定します。
- 5 タッチパッドケーブルをタッチパッドブラケットに貼り付けます。



Identifier	GUID-580298A3-1E13-4F45-94EF-58D9222280F0
Status	Translated
作業を終えた後	こ

- **1** <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- **2** <u>スピーカー</u>を取り付けます。
- **3** 「<u>ハードドライブの取り付け</u>」の手順4から7に従います。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD2 スロット)を取り付けます。
- 5 <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **6** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

ldentifier	GUID-AB1F153B-621B-42FC-89BE-0E1105FF1786
Status	Translated
ディスプレ	イアセンブリの取り外し

Identifier	GUID-44BCE817-EFC5-4F1C-91EC-64939CB8F480
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 ワイヤレスカードを取り外します。
- 3 背面 I/O カバーを取り外します。

Identifier	GUID-97F53FD7-BE96-4A31-B1B2-4FF3967E425C
Status	Translated
手順	

- 1 ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定しているネジ (M2x3) を外します。
- 2 ディスプレイケーブルブラケットを持ち上げてシステム基板から取り外します。
- 3 プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
- **4** カメラケーブルをシステム基板から外します。
- **5** モニター ケーブルとカメラ ケーブルをコンピューター ベースからはがします。
- 6 Tobii ケーブルをシステム基板から外します。
- 7 アンテナケーブルをコンピュータベースの配線ガイドから外します。
- 8 Tobii ケーブルをコンピューター ベースからはがします。

9 コンピューターベースをディスプレイアセンブリーに固定している2本のネジ(M2.5x8)を外します。



- 10 コンピュータを裏返します。
- 11 ディスプレイ ヒンジをパームレスト アセンブリーに固定している 4 本のネジ (M2.5x2.5) を外します。





Identifier	GUID-42877463-8CFB-44C6-9EBB-88ED1BC0B548	
Status	Translated	
手順		

- 1 ディスプレイヒンジのネジ穴とパームレストアセンブリのネジ穴の位置を合わせます。
- 2 ディスプレイアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定する4本のネジ(M2.5x2.5)を取り付けます。



- 3 コンピュータを裏返します。
- 4 コンピューターベースをディスプレイアセンブリーに固定する2本のネジ(M2.5x8)を取り付けます。
- 5 Tobii ケーブルをコンピューターベースに貼り付けます。
- 6 アンテナケーブルをコンピューターベースの配線ガイドに沿って配線します。
- 7 Tobii ケーブルをシステム基板に接続します。
- 8 ディスプレイケーブルとカメラケーブルをコンピュータベースに取り付けます。
- 9 カメラケーブルをシステム基板に接続します。
- 10 ディスプレイケーブルをシステム基板に接続します。

- 11 ディスプレイケーブルブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
- 12 ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定するネジ (M2x3) を取り付けます。



Identifier	GUID-65FA7981-C7B4-4E23-B40E-1F7D98D7A616
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **2** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **3** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。



#### GUID-9688293F-8D74-48E4-A8DD-4696624BAD12

Status

Translated

## コンピュータベースの取り外し

Identifier	GUID-B1C7ECFD-E703-4A0C-8D68-FA48D35100CB
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- 3 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り外します。
- 5 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-FD0067C1-D950-4927-9AFE-39BA0CC77330
Status	Translated
手順	

- 1 プルタブを使用して、ハードドライブケーブルを外します。
- 2 ハードドライブケーブルをコンピュータベースの配線ガイドから外します。
- 3 Tobii ケーブルをシステム基板から外します。
- 4 アンテナケーブルをコンピュータベースの配線ガイドから外します。
- 5 Tobii ケーブルをシステム基板からはがします。
- 6 モニターケーブルブラケットをシステム基板に固定しているネジ(M2x3)を外します。
- 7 ディスプレイケーブルブラケットを持ち上げてシステム基板から取り外します。
- 8 プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
- 9 カメラケーブルをシステム基板から外します。



コンピューターベースをパームレストアセンブリーに固定しているネジ(M2.5x12)を外します。
コンピューターベースをパームレストアセンブリーに固定している 14 本のネジ(M2.5x8)を外します。





Identifier	GUID-AD5BA772-9D6A-48E5-A9C5-22B4A0904AB4
Status	Translated
手順	

- 1 コンピュータベースのネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
- 2 コンピューターベースをパームレストアセンブリーに固定するネジ(M2.5x12)を取り付けます。
- 3 コンピューターベースをパームレストアセンブリーに固定する14本のネジ(M2.5x8)を取り付けます。



- 4 モニターケーブルとカメラケーブルをコンピューターベースに貼り付けます。
- 5 カメラケーブルをシステム基板に接続します。
- 6 ディスプレイケーブルをシステム基板に接続します。
- 7 ディスプレイケーブルブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
- 8 ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定するネジ(M2x3)を取り付けます。

- **9** Tobii ケーブルをコンピューターベースに貼り付けます。
- 10 アンテナ ケーブルをコンピューター ベースの配線ガイドに沿って配線します。
- 11 Tobii ケーブルをシステム基板に接続します。
- 12 ハードドライブ ケーブルをコンピューター ベースの配線ガイドに沿って配線します。
- 13 システム基板にハードドライブケーブルを接続します。



Identifier	GUID-C35CF9DD-4F0B-42DA-8811-11C9BAD5A640
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **2** <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り付けます。
- **3** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **4** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- 5 <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Iden	er GUID-A4C65F77-E1D1-4595-B52B-D281E90F786D
Statu	Translated
Ŀ	-トシンクアセンブリの取り外し
⚠	告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための治 事項」を読んで、「 <u>コンピュータ内部の作業を始める前に</u> 」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を えた後は、「 <u>コンピュータ内部の作業を終えた後に</u> 」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベスト プラクティスの詳細については、規制順守ホームページ( <mark>www.dell.com/regulatory_compliance</mark> )をご覧ください。
⚠	告: 通常の動作中、ヒートシンクが高温になる場合があります。温度が十分に下がりヒートシンクが冷えるのを待っ 、触ってください。
$\triangle$	意: プロセッサの冷却効果を最大にするために、ヒートシンクの放熱部分には触れないでください。皮脂が付着する 、サーマルグリースの放熱能力が低下する場合があります。
Ident	er GUID-0F717391-6837-4E42-AC2C-AB63B0492DBD

Identifier	GUID-0F/1/391-683/-4E42-AC2C-AB63B0492DBD
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- **2** <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り外します。
- 5 背面 I/O カバーを取り外します。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。

Identifier	GUID-292A396E-EC96-4F0D-B668-CE6EDA3C30F3
Status	Translated
手順	

- 1 ファン ケーブルをシステム基板から外します。
- 2 ヒートシンクアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定している2本のネジ(M2.5x5)を外します。
- 3 逆のシーケンシャルな順序(8>7>6>5>4>3>2>1)で、ヒートシンクアセンブリーをシステム基板に固定している8本の拘束ネジを緩めます。




Identifier	GUID-10F0257A-4A27-4AA8-AE29-87578472E8FD
Status	Translated
手順	

- ヒートシンクアセンブリーをパームレストアセンブリーにセットし、ヒートシンクアセンブリーのネジ穴をパームレストアセンブリーのネジ穴の位置に合わせます。
- 2 シーケンシャルな順序(1>2>3>4>5>6>7>8)で拘束ネジを締め、ヒートシンクアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定します。
- 3 ヒートシンクアセンブリーをパームレストアセンブリーに固定する2本のネジ(M2.5x5)を取り付けます。

#### **4** ファン ケーブルをシステム基板に接続します。





- 1 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 2 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **3** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り付けます。
- 5 <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **6** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-C3C8548E-F690-4217-A385-81D10DA1C4B0	
Status	Translated	
左側の電源アダプタ ポートの取り外し		
▲ 警告: コンピュータ内部(	の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注	

Identifier	GUID-7DAEB70A-6EC9-41F2-AF5F-1D84780ADE03
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- **2** <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り外します。
- 5 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- 7 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。

Identifier	GUID-344262DC-C253-439A-BBCD-64D5395B7303
Status	Translated
手順	

- 1 電源アダプタポートブラケットをパームレストアセンブリに固定しているネジ (M2x3) を外します。
- 2 電源アダプタ ポート ブラケットをスライドさせて、パームレスト アセンブリーから取り外します。
- 3 両方の電源アダプタポートを持ち上げて、パームレストアセンブリーから取り外し、ケーブルの交差をほどきます。

4 右側の電源アダプタポートケーブルをシステム基板から外します。



Identifier	GUID-5A2E2997-F8C9-4714-AF68-8D5977DBF24B
Status	Translated
左側の電源ア	ダプタ ポートの取り付け
▲ 警告: コンピュータ内部の	D作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注

Identifier	GUID-AA10A96D-A78B-4ACA-82F5-D0F5031A3389
Status	Translated
手順	

- 1 右側の電源アダプタポートケーブルを左側の電源アダプタポートケーブルの下に配線し、両方の電源アダプタポートをパームレストアセンブリーのスロットにセットします。
- 2 右側の電源アダプタポートケーブルをシステム基板に接続します。
- **3** 電源アダプタ ボード ブラケットをスライドさせて、パームレスト アセンブリーにセットします。
- 4 電源アダプタポートブラケットをパームレストアセンブリに固定するネジ (M2x3) を取り付けます。



Identifier	GUID-E0DEA059-3E44-466A-B878-6D89FAF73AF8
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- **2** <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- **3** <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **4** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- 5 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り付けます。
- **6** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- 7 <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

ld	e	nt	if	ie	r
IU.	0				•

#### GUID-54026723-901E-49A7-9E20-7404ECA98BFB

Status Translated

## プロセッサの取り外し

▲ 警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「<u>コンピュータ内部の作業を始める前に</u>」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「<u>コンピュータ内部の作業を終えた後に</u>」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory\_compliance)をご覧ください。

Identifier	GUID-7DAEB70A-6EC9-41F2-AF5F-1D84780ADE03
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り外します。
- 5 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- 7 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。

Identifier	GUID-70DEBCCD-FB2E-4D28-B7B1-320A934785A0
Status	Translated
手順	

1 システム基板上のプロセッサの位置を確認します。



- 2 プロセッサーカバーのレバーを押し下げ、プロセッサーから離すように動かします。
- **3** レバーを後方に引いて、プロセッサーカバーを開きます。
- 4 プロセッサーを真上に持ち上げ、システム基板から取り外します。



Identifier	GUID-08EA64DA-0940-45B5-9DEF-7609F5E6BB53
Status	Translated
プロセッサの	取り付け
▲ 警告: コンピュータ内部( 意事項」を読んで、「ユン 終えた後は、「ユンピュー プラクティスの詳細につ	の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注 <u>ンピュータ内部の作業を始める前に</u> 」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を <u>ータ内部の作業を終えた後に</u> 」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベスト いては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

注意: プロセッサまたはヒートシンクのいずれかを交換する場合は、熱伝導性を確実にするために、キット内のサーマ ルグリースを使用します。

IJ

メモ:新しいプロセッサはパッケージにサーマルパッドを標準装備しています。プロセッサにサーマルパッドが取り付 けられている場合もあります。

Identifier	GUID-0AA47469-8135-4DA0-8EAF-660866CDD798
Status	Translated
手順	

- 1 プロセッサーの三角形を、プロセッサー ソケットの三角形に合わせます。
- **2** プロセッサーをシステム基板上のプロセッサー ソケットにセットします。
- **3** プロセッサー カバーを閉じます。
- プロセッサー カバーのレバーを押し、所定の位置にロックしてプロセッサーを固定します。 4



Identifier	GUID-E0DEA059-3E44-466A-B878-6D89FAF73AF8
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- 2 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 3 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- 4 ワイヤレスカードを取り付けます。
- 5 ソリッドステート ドライブ (SSD1 スロット) を取り付けます。
- **6** <u>バッテリー</u>を取り付けます。

**7** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。



Identifier	GUID-7DAEB70A-6EC9-41F2-AF5F-1D84780ADE03
Status	Translated
前提条件	

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- 3 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 4 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り外します。
- 5 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- 7 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。

Identifier	GUID-35F8E175-8B78-4A04-97FB-2CFEE70A3A06
Status	Translated
手順	

- 1 グラフィックスカード電源ケーブルをシステム基板から外します。
- 2 グラフィックスカード電源ケーブルをグラフィックス カードから外します。
- 3 2本のグラフィックスカードケーブルをグラフィックスカードに固定している2本のネジ(M2x3)を外します。
- 4 グラフィックスカードをシステム基板に固定している3本のネジ(M2x3)を外します。





Identifier	GUID-2E3AD17F-D283-4386-BA10-657152733E1B
Status	Translated
手順	

- 1 グラフィックスカードをシステム基板にセットし、グラフィックスカードのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
- 2 グラフィックスカードをシステム基板に固定する3本のネジ(M2x3)を取り付けます。
- 3 2本のグラフィックスカードケーブルをグラフィックスカードに固定する2本のネジ(M2x3)を取り付けます。
- **4** グラフィックスカード電源ケーブルをグラフィックス カードに接続します。
- 5 グラフィックスカード電源ケーブルをシステム基板に接続します。



Identifier	GUID-E0DEA059-3E44-466A-B878-6D89FAF73AF8	
Status	Translated	
作業を終えた後に		

- 1 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- **2** <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- **3** <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- 4 <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- 5 <u>ソリッドステート ドライブ</u>(SSD1 スロット)を取り付けます。
- **6** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- 7 <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifie

Status

GUID-B54497E8-5AD5-4FF9-AD4A-F32FDBEDE1E8

Translated

### システム基板の取り外し

2	▲ 警告: コンピュータ内部の 意事項」を読んで、「 <u>コン</u> 終えた後は、「 <u>コンピュー</u> プラクティスの詳細につい	>作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注 <u>´ピュータ内部の作業を始める前に</u> 」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を <u>·タ内部の作業を終えた後に</u> 」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベスト ハては、規制順守ホームページ( <mark>www.dell.com/regulatory_compliance</mark> )をご覧ください。
4	ダメモ:システム基板には、 ットアッププログラムで、	コンピューターのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セ このサービスタグを入力する必要があります。
4	ダーズ・システム基板を取り  ステム基板を取り  オート  オー  オー	付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。シ 後に、再度適切な変更を行う必要があります。
4	メモ:システム基板からク 元の場所に戻すことができ	ーブルを外す前に、各コネクタの位置をメモしておき、システム基板の取り付け後に正しく きるようにしてください。
F	Identifier	GUID-0FA05BF9-27BF-4740-B4A4-63B2A47AFD9C
	Status	Translated
F	前提条件	
1	<b>1</b> <u>ベースカバー</u> を取り外しま	す。
2	2 バッテリーを取り外します	- o

- <u>パッテリー</u>を取り外します。
  メモリモジュールを取り外します。
- 4 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 5 <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り外します。
- 6 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- 7 コンピュータベースを取り外します。
- 8 <u>コイン型電池</u>を取り外します。
- **9** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。
- 10 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- **11** <u>グラフィックスカード</u>を取り外します。
- **12** <u>プロセッサ</u>を取り外します。

Identifier	GUID-5E09FC3A-4CE5-4BFB-A123-A7CF5381933D
Status	Translated
手順	

1 パームレストアセンブリーを、キーボードを上に向けて清潔で平らな場所に置き、電源ボタンボードケーブルを外します。

#### 2 パームレストアセンブリを裏返しにします。



- 3 グラフィックス カード ケーブルをシステム基板に固定している 2本のネジ(M2x3)を外します。
- 4 2本のグラフィックスカードケーブルを持ち上げて、システム基板から取り外します。
- 5 オーディオ ドーターボード ケーブルをシステム基板に固定しているテープをはがします。
- **6** ラッチを開いて、オーディオ ドーターボード ケーブルをシステム基板から外します。
- 7 ラッチを開き、タッチパッドケーブルをシステム基板から外します。
- **8** ラッチを開き、システム基板からキーボードケーブルを外します。
- 9 システム基板をパームレストアセンブリに固定している2本のネジ(M2.5x5)を外します。
- 10 右側の電源アダプタポートとともにパームレストアセンブリーからシステム基板を持ち上げて外します。

11 <u>左側の電源アダプタポート</u>を取り外します。





Identifier GUI	<b>)-67</b>
----------------	-------------

**Status** 

UID-67274E98-E2F1-4B7B-A903-F38BA6B62028

Translated

# システム基板の取り付け

- ▲ 警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注 意事項」を読んで、「<u>コンピュータ内部の作業を始める前に</u>」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を 終えた後は、「<u>コンピュータ内部の作業を終えた後に</u>」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベスト プラクティスの詳細については、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory\_compliance)をご覧ください。
- メモ:システム基板には、コンピューターのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
- メモ:システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。シ ステム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。

Identifier	GUID-5A11D711-DDD9-4AE0-A828-100A7D94D454
Status	Translated
手順	

- 1 <u>左側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- 2 システム基板を裏返して、パームレストアセンブリーのスロットにセットします。

### 💋 メモ: 電源ボタン ボード ケーブルが、システム基板の下に入らないようにしてください。

- 3 システム基板をパームレストアセンブリーに固定する 2本のネジ(M2.5x5)を取り付けます。
- 4 キーボードケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定します。
- 5 タッチパッドケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定します。
- **6** オーディオ ドーターボード ケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定します。
- 7 オーディオ ドーターボード ケーブルをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。
- 8 2本のグラフィックス カード ケーブルの「MB」と記されたコネクタをシステム基板に接続します。

9 グラフィックスカードケーブルをシステム基板に固定する2本のネジ(M2x3)を取り付けます。



10 パームレストアセンブリを裏返しにします。



ldentifier	GUID-170ED96B-F376-498E-AEC0-310316F659EE
Status	Translated
作業を終えた後に	

- **1** <u>プロセッサ</u>を取り付けます。
- **2** <u>グラフィックスカード</u>を取り付けます。
- 3 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- 4 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- 5 <u>コイン型電池</u>を取り付けます。
- **6** <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 7 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **8** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **9** <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り付けます。
- **10** <u>メモリモジュール</u>を取り付けます。
- **11** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **12** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-C264FC4F-B5CD-4F08-9183-CB9FC26A5E6A
Status	Translated
BIOSセットアッ	ププログラムへのサービスタグの入力

- **1** コンピュータの電源を入れます(または再起動します)。
- 2 Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。

3 Main (メイン) タブに移動して、Service Tag Input (サービスタグ入力) フィールドにサービスタグを入力します。

🖉 メモ: サービスタグは、コンピュータの背面に貼付されている英数字の ID です。



Identifier	GUID-6AB367F5-C38F-4F67-890F-E8ECF09B5866
Status	Translated
前提条件	

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>メモリモジュール</u>を取り外します。
- 4 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 5 <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り外します。
- 6 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- 7 <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- 8 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- **9** <u>グラフィックスカード</u>を取り外します。
- **10** <u>プロセッサ</u>を取り外します。
- 11 <u>システム基板</u>を取り外します。

Identifier	GUID-70D3E2A3-9659-4D1D-B7DF-DE0686E12AC7
Status	Translated
手順	

左側の電源アダプタ ポート ケーブルをシステム基板から外します。





Identifier	GUID-6CF65C2D-40FD-45D8-821D-F4F10471424F
Status	Translated
手順	

左側の電源アダプタ ポート ケーブルをシステム基板に接続します。



Identifier	GUID-2F4DBDDF-E188-4A8D-922C-8F84C85087E4
Status	Translated
作業を終えた後に	

1 <u>システム基板</u>を取り付けます。

- 2 <u>プロセッサ</u>を取り付けます。
- **3** <u>グラフィックスカード</u>を取り付けます。
- 4 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- 5 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 6 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- 7 <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **8** <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り付けます。
- **9** <u>メモリモジュール</u>を取り付けます。
- **10** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **11** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-5AE964CF-7958-4D31-BBA8-155C933167E8
Status	Translated
キーボードの	取り外し

ldentifier	GUID-690797E5-9FB9-4D0E-92BB-C788E7EE675D
Status	Translated
前提条件	

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- **2** <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>メモリモジュール</u>を取り外します。
- 4 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 5 <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り外します。
- **6** 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から4に従います。
- 7 <u>背面 I/O カバー</u>を取り外します。
- **8** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- **9** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。
- 10 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- **11** <u>システム基板</u>を取り外します。

Identifier	GUID-8B64071D-3424-4C8E-9C7B-77CB1DC2279D
Status	Translated
手順	

- 1 ラッチを開き、キーボードからキーボードケーブルを外します。
- 2 キーボード ブラケットをパームレスト アセンブリーに固定している 15 本のネジ(M2x3)を外します。
- 3 キーボードブラケットをパームレストアセンブリーに固定している3本のネジ(M2.5x2.5)を外します。

4 キーボードブラケットをマクロ側から持ち上げて、反対側のクリップから引き出します。



- 5 ラッチを開き、キーボードからマクロキーケーブルを外します。
- 6 ラッチを開いて、マクロキー バックライト ケーブルをキーボードから外します。
- 7 マクロキー ケーブルとマクロキー バックライト ケーブルをキーボードからはがします。



Identifier	GUID-18204C76-DF75-4DB8-BD6F-EFA74576AAD7
Status	Translated
キーボードの	取り付け

ldentifier	GUID-7002DD57-0B43-4EEA-97E7-FE851126B77C
Status	Translated
手順	

- 1 キーボードの上部側のタブを、パームレストアセンブリーのスロットに差し込みます。キーボードの下部にある開口部 がパームレストアセンブリー上のスタッドに確実にはまるようにしてください。
- 2 マクロキーケーブルとマクロキーバックライトケーブルをキーボードに貼り付けます。
- **3** マクロキー バックライト ケーブルをキーボードに接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定します。
- **4** マクロキーケーブルをキーボードに接続し、ラッチを閉じてケーブルを固定します。



- 5 キーボード ブラケットをパームレスト アセンブリーのスロットに差し込みます。
- 6 キーボードブラケットをパームレストアセンブリーに固定する3本のネジ(M2.5x2.5)を取り付けます。
- 7 キーボード ブラケットをパームレスト アセンブリーに固定する 15 本のネジ (M2x3) を取り付けます。



Identifier	GUID-5FEFE076-92ED-491C-BAE6-C62D0653CA00
Status	Translated
作業を終えた後に	

- 1 <u>システム基板</u>を取り付けます。
- 2 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- **3** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- 4 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 5 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- 6 「<u>ハードドライブの取り付け</u>」の手順4から7に従います。
- 7 <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **8** <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り付けます。
- **9** <u>メモリモジュール</u>を取り付けます。
- **10** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **11** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

dentifier	GUID-E6449720-EABA-477B-A643-E3167A87183A
Status	Translated
マクロ キーの	取り外し

Identifier	GUID-7C607483-9010-459A-B6D6-5D93C3D42287
Status	Translated
前提条件	

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- **2** <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>メモリモジュール</u>を取り外します。
- **4** <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 5 <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り外します。
- 6 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から4に従います。
- 7 背面 I/O カバーを取り外します。
- **8** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- **9** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。
- 10 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- **11** <u>システム基板</u>を取り外します。
- **12** <u>キーボード</u>を取り外します。

Identifier	GUID-AAA344AC-D9CE-4494-86CF-B2B97589E015
Status	Translated
手順	

下部からマクロ キーを持ち上げ、上部のスロットからスライドさせて取り出します。



Identifier	GUID-3A9BAB10-F22B-41E7-A2EA-90DF86BD8992
Status	Translated
マクロ キーの取り付け	

Identifier	GUID-8AB96B88-40F1-49F3-95DA-4E71D4E61FAB
Status	Translated
手順	

マクロ キーの上部側のタブをパームレスト アセンブリーのスロットに差し込みます。マクロ キーの底部にある開口部がパ ームレスト アセンブリーのスタッドに確実にはまるようにしてください。



Identifier	GUID-3C0CC68A-B19F-4C6F-A7DA-4C362670AAC0
Status	Translated
作業を終えた後に	

- **1** <u>キーボード</u>を取り付けます。
- 2 <u>システム基板</u>を取り付けます。

- 3 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- **4** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- 5 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 6 <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- 7 「<u>ハードドライブの取り付け</u>」の手順4から7に従います。
- **8** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **9** <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り付けます。
- **10** <u>メモリモジュール</u>を取り付けます。
- **11** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **12** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。



前提条件
------

- **1** <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- **2** <u>バッテリー</u>を取り外します。
- **3** <u>メモリモジュール</u>を取り外します。
- 4 <u>ワイヤレスカード</u>を取り外します。
- 5 <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り外します。
- 6 「<u>ハードドライブの取り外し</u>」の手順1から4に従います。
- 7 <u>オーディオドーターボード</u>を取り外します。
- **8** <u>スピーカー</u>を取り外します。
- 9 <u>コイン型電池</u>を取り外します。
- **10** <u>タッチパッド</u>を取り外します。
- 11 背面 I/O カバーを取り外します。
- 12 <u>ディスプレイアセンブリ</u>を取り外します。
- **13** <u>コンピュータベース</u>を取り外します。
- 14 <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り外します。
- 15 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- 16 システム基板を取り外します。
- 17 <u>左側の電源アダプタポート</u>を取り外します。
- **18** <u>キーボード</u>を取り外します。
- **19** <u>マクロキー</u>を取り外します。

Identifier	GUID-EDD28709-7C30-41C2-AB1B-334EA987952F
Status	Translated
手順	

「前提条件」の手順を実行すると、パームレストアセンブリーが残ります。




▲ 警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「<u>コンピュータ内部の作業を始める前に</u>」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「<u>コンピュータ内部の作業を終えた後に</u>」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ(<u>www.dell.com/regulatory\_compliance</u>)をご覧ください。

Identifier	GUID-80CB232D-65DE-4E80-99D8-621F32A9408E
Status	Translated
手順	

パームレストアセンブリを清潔で平らな場所に置きます。



Identifier	GUID-E70856AD-9241-4550-B303-876B27481FB2
Status	Translated
作業を終えた後に	

- **1** <u>マクロキー</u>を取り付けます。
- 2 <u>キーボード</u>を取り付けます。

- 3 <u>左側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- 4 <u>システム基板</u>を取り付けます。
- 5 <u>右側の電源アダプタポート</u>を取り付けます。
- **6** <u>ヒートシンクアセンブリ</u>を取り付けます。
- 7 <u>コンピュータベース</u>を取り付けます。
- 8 <u>ディスプレイアセンブリ</u>を取り付けます。
- **9** <u>背面 I/O カバー</u>を取り付けます。
- **10** <u>タッチパッド</u>を取り付けます。
- 11 <u>コイン型電池</u>を取り付けます。
- **12** <u>スピーカー</u>を取り付けます。
- 13 <u>コイン型電池</u>を取り付けます。
- 14 「ハードドライブの取り付け」の手順4から7に従います。
- **15** <u>ワイヤレスカード</u>を取り付けます。
- **16** <u>ソリッドステートドライブ</u>を取り付けます。
- **17** <u>メモリモジュール</u>を取り付けます。
- **18** <u>バッテリー</u>を取り付けます。
- **19** <u>ベースカバー</u>を取り付けます。

Identifier	GUID-B7285CF1-FC18-4DE7-8A89-31812159C4BE
Status	Translated
デバイスドライバ	

Identifier	GUID-C959B142-CF42-4306-A9EA-A640C509AB98
Status	Translated
Intel チップセッ	トソフトウェアインストールユーティリティ

デバイスマネージャでチップセットドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support から Intel チップセットのアップデートをインストールします。

Identifier	GUID-925A39C4-0B26-40F8-9404-94B0BFCC4742
Status	Translated
ビデオドライバ	

デバイスマネージャでビデオドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support からビデオドライバのアップデートをインストールします。

Identifier	GUID-43531ABB-B77D-45B5-AFBA-B90BDF782CFC
Status	Translated
Intel シリアル IO ドライバ	

デバイスマネージャで Intel シリアル I/O ドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support からドライバのアップデートをインストールします。

Identifier	GUID-B021278B-5FB5-429E-B0B5-BF580C34D140
Status	Translated
Intel Trusted Execution Engine インタフェース	

デバイスマネージャで、Intel Trusted Execution Engine インタフェースドライバがインストールされているかどうかを確認します。

<u>www.dell.com/support</u>からドライバのアップデートをインストールします。

Identifier	GUID-E13FC788-9CE7-4370-AFF0-51C6169ADAC3
Status	Translated
Intel Virtual Button ドライバ	

デバイスマネージャで Intel Virtual Button ドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support からドライバのアップデートをインストールします。

Identifier	GUID-543661C6-4009-4F1B-BB4F-6CF5FF28149D
Status	Translated
ワイヤレスおよび Bluetooth ドライバ	

デバイスマネージャでネットワークカードドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support からドライバのアップデートをインストールします。 デバイスマネージャで Bluetooth ドライバがインストールされているかどうかを確認します。 www.dell.com/support からドライバのアップデートをインストールします。

ldentifier	GUID-4D6759B1-4017-4F54-87E6-9153B9D6E101
Status	Translated
セットアッフ	。ユーティリティ
🖉 メモ: お使いのコンピュ い場合があります。	ーターおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示された項目の一部がな
Identifier	GUID-E8E05C46-BC9D-4CF1-AC84-34B87FDCCFB7
Status	Translated
セットアップユ	ーティリティ
△ 注意: コンピューターに でコンピュータが誤作!	詳しい方以外は、BIOS セットアップ プログラムの設定を変更しないでください。特定の変更 動を起こす可能性があります。
メモ: BIOS セットアッ えておくことをお勧め	プ プログラムを変更する前に、今後の参照用に BIOS セットアップ プログラム画面の情報を控 します。
BIOS セットアップ プログラ	ムは次の目的で使用できます。
<ul> <li>RAM の容量やハード ドラ</li> </ul>	ライブのサイズなど、コンピューターに取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
<ul> <li>システム設定情報の変更。</li> </ul>	
<ul> <li>ユーザーパスワード、取 可能オプションの設定ま</li> </ul>	り付けられたハード ドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択 たは変更。

Identifier	GUID-1432A924-49E9-4080-961D-2AFBDAF42039
Status	Translated
BIOS セットアッププログラムの起動	

- 1 コンピューターの電源を入れます(または再起動します)。
- 2 POST 実行中に、DELL のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示直後に <F2> を押します。

メモ: F2 プロンプトは、キーボードが初期化されていることを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2>を押してください。F2 プロンプトが表示される前に<F2>を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されたら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピュータの電源を切り、操作をやり直してください。

Identifier	GUID-7A7EB30A-4A48-422B-AE30-B8DC236A1790
Status	Translated
ナビゲーションキー	

メモ: ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上向き矢印	前のフィールドに移動します。
下向き矢印	次のフィールドへ移動します。
Enter	選択したフィールドの値を選択するか(該当する場合)、フィールド内のリンクに移動します。

キー	ナビゲーション
----	---------

**スペースバー** ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。

タブ 次のフォーカス対象領域に移動します。

🚺 メモ:標準グラフィックブラウザ用に限られます。

Esc メイン画面が表示されるまで、前のページに移動します。メイン画面で Esc キーを押すと、未保存の 変更内容を保存してシステムを再起動するように促すメッセージが表示されます。

Identifier	GUID-C50BED7F-226B-4768-AB61-9725153DF132
Status	Translated
起動順序	

起動順序を利用すると、セットアップユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス(例: オプティカルドライブまたはハードドライブ)から直接起動することができます。パワー オン セルフ テスト (POST)中に Dell のロゴが表示されたら、次のことが可能です。

- <F2>を押してセットアップユーティリティにアクセスする
- <F12> を押して1回限りの起動メニューを立ち上げる

1回限りの起動メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプ ションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ(利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ

🜠 メモ: XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。

- オプティカルドライブ(利用可能な場合)
- SATA ハード ドライブ (利用可能な場合)
- 診断

### 💋 メモ: Diagnostics (診断)を選択すると ePSA 診断 画面が表示されます。

起動順序画面ではシステムセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

Identifier	GUID-CCE4A45C-61A9-49A0-82EA-C65733ADE7BB
Status	Translated
セットアップユー	-ティリティのオプション

メモ: コンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示されている項目の一部がない場合 があります。

表 3. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー

一般システム情報	
システム情報	
<b>BIOS Version</b>	BIOS のバージョン番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービスタグを表示します
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します。
Ownership Tag	コンピュータの所有者タグを表示します。
Manufacture Date	コンピュータの製造日を表示します。

般システム情報	
Ownership Date	コンピュータの購入日を表示します。
Express Service Code	コンピュータのエクスプレスサービスコードを表示します。
メモリ情報	
Memory Installed	インストールされているコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Available	使用可能なコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
Memory Channel Mode	シングルまたはデュアルチャネルモードを表示します。
Memory Technology	メモリに使用されているテクノロジを表示します。
DIMM A Size	DIMM A のメモリサイズを表示します。
DIMM B Size	DIMM B のメモリサイズを表示します。
プロセッサ情報	
Processor Type	プロセッサの種類を表示します。
Core Count	プロセッサのコアの数を表示します。
Processor ID	プロセッサの識別コードを表示します。
Current Clock Speed	プロセッサの現在のクロック速度を表示します。
Minimum Clock Speed	プロセッサの最低クロック速度を表示します。
Maximum Clock Speed	プロセッサの最高クロック速度を表示します。
Processor L2 Cache	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor L3 Cache	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
HT Capable	プロセッサがハイパースレッディング(HT)に対応しているかどうかを表 します。
64-Bit Technology	<b>64</b> ビットテクノロジーが使用されているかどうかを表示します。
デバイス情報	
SATA-0	コンピューターの M.2 SATA SSD-0 デバイス情報を表示します。
SATA-1	コンピューターの M.2 SATA SSD-1 デバイス情報を表示します。
M.2 PCIe SSD-0	コンピューターの M.2 PCle SSD-0 デバイス情報を表示します。
M.2 PCIe SSD-1	コンピューターの M.2 PCle SSD-1 デバイス情報を表示します。
Video Controller	コンピュータのビデオコントローラのタイプを表示します。
dGPU Video Controller	コンピュータの外付けグラフィックスの情報を表示します。
Video BIOS Version	コンピュータのビデオ BIOS のバージョンを表示します。
Video Memory	コンピュータのビデオメモリ情報を表示します。
Panel Type	コンピュータのパネルのタイプを表示します。
Native Resolution	コンピュータのネイティブ解像度を表示します。
Audio Controller	コンピュータのオーディオコントローラ情報を表示します。
Wi-Fi Device	コンピュータのワイヤレスデバイスの情報を表示します。
Bluetooth Device	コンピュータの Bluetooth デバイス情報を表示します。
Battery Information	バッテリーの状態を表示します。
起動順序	

一般システム情報	
Boot Sequence	起動順序を表示します。
Boot List Option	利用可能な起動オプションを表示します。
詳細起動オプション	
Enable Legacy Option ROMs	レガシーオプション ROM を有効または無効にします。
Enable UEFI Network Stack	UEFI ネットワーク スタックを有効または無効にします。
Enable Attempt Legacy Boot(レガシー 起動試行を有効にする)	レガシー起動を有効または無効にします。
UEFI Boot Path Security	F12 起動メニューから UEFI 起動パスを起動するときにシステムがユーザに 管理者パスワードを入力するように求める機能を、有効または無効にします。
Date/Time	現在の日付を MM/DD/YY 形式で、現在の時刻を HH:MM:SS AM/PM 形式で 表示します。

表 4.	セットア	ップユーテ.	ィリティのオプショ	ョン — システム設定メニュー
------	------	--------	-----------	-----------------

システム設定	
SATA Operation	内蔵 SATA ハードドライブコントローラの動作モードを設定します。
Drives	基板上の各種ドライブを有効または無効にします。
SMART Reporting	システムの起動中に SMART レポートを有効または無効にします。
USB 設定	
Enable Boot Support	外部ハードドライブ、オプティカルドライブ、USB ドライブのような USB 大容量ストレージデバイスからの起動を有効または無効にします。
Enable External USB Port	外部 USB ポートに接続されている USB 大容量ストレージデバイスからの起 動を有効または無効にします。
オーディオ	内蔵オーディオコントローラを有効または無効にします。
Keyboard Illumination	キーボード ライト機能の動作モードを選択できます。
Keyboard Backlight Timeout on AC (AC でのキーボードバックライトのタイムア ウト)	バックライトが有効になっている場合、この機能は、AC アダプタがシステ ムに接続されているときのキーボード バックライトのタイムアウト値を定 義します。
Keyboard Backlight Timeout on Battery (バッテリでのキーボードバックライト のタイムアウト)	バックライトが有効になっている場合、この機能は、コンピューターがバッ テリ電源のみで動作しているときのキーボード バックライトのタイムアウ ト値を定義します。
Miscellaneous Devices	各種オンボードデバイスを有効または無効にします。

表 5. セットアップユーティリティのオプション — ビデオメニュー

ピ	デ	オ
-	/	~~

LCD Brightness	バッテリーおよび AC 電源用にパネルの明るさを別々に設定します。
Dynamic Backlight Control(ダイナミッ ク背面ライトコントロール)	ダイナミック バックライト コントロールを有効または無効にします。

表 <b>6.</b> セットアップユ・	ーティリティのオプション	— セキュリティメニュー
----------------------	--------------	--------------

セキュリティ	
Admin Password	管理者パスワードを設定、変更、または削除します。
System Password	システムパスワードを設定、変更、または削除します。
Internal HDD-0 Password	内蔵ハードディスクドライブのパスワードを設定、変更、または削除します。

セキュリティ	
Strong Password	強力なパスワードを有効または無効にします。
Password Configuration	管理者パスワードとシステムパスワードの最小、および最大文字数を設定し ます。
Password Bypass	システムの再起動中に、システム(起動)パスワードと内蔵 HDD パスワー ド入力のダイアログをスキップすることができます。
Password Change	管理者パスワードが設定されている場合に、システムパスワードとハードディスクパスワードの変更を有効または無効にします。
Non-Admin Setup Changes	管理者パスワードが設定されている場合に、セットアップオプションの変更 を許可するかどうかを決定します。
UEFI Capsule Firmware Updates	UEFI カプセルアップデートパッケージで BIOS アップデートを有効または 無効にします。
PTT Security	オペレーティングシステムへの Platform Trust Technology (PTT) の可視性を 有効または無効にします。
Computrace(R)	オプションの Absolute Software 社製 Computrace(R) Service の BIOS モジュ ールインタフェースを有効または無効にします。
Admin Setup Lockout	管理者パスワードが設定されている場合に、ユーザーによるセットアップユ ーティリティの起動を防止することができます。
Master Password Lockout	マスター パスワードのサポートを無効にします。設定を変更する前に、ハー ド ディスクのパスワードをクリアする必要があります。
SMM セキュリティの軽減	SMM セキュリティの軽減を有効または無効にします。

表 7. セットアップユーティリティのオプション — 安全起動メニュー

安全起動	
Secure Boot Enable	安全起動機能を有効または無効にします。
Secure Boot Mode	UEFI ドライバ署名を評価または強制できるように安全起動の動作を変更します。
エキスパートキー管理	
Expert Key Management	エキスパートキー管理を有効または無効にします。
Custom Mode Key Management	エキスパートキー管理用にカスタム値を選択します。

表 8. セットアップユーティリティ	ィのオプション ー Intel ソフト	ウェアガードエクステンションメニュー
--------------------	---------------------	--------------------

Intel ソフトウェアガードエクステンション	
Intel SGX Enable	Intel ソフトウェアガードエクステンションを有効または無効にします。
Enclave Memory Size	Intel ソフトウェアガードエクステンションのエンクレイブリザーブメモリサ イズを設定します。
パフォーマンス	
Multi Core Support	複数のコアを有効にします。 デフォルト:Enabled(有効)。
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep Technology を有効または無効にします。 デフォルト:Enabled(有効)。
	メモ:有効にすると、プロセッサのクロックスピードとコア電圧がプロセ ッサ負荷に基づいて動的に調整されます。
C-States Control	追加のプロセッサのスリープ状態を有効または無効にします。 デフォルト:Enabled (有効)。

Intel ソフトウェアガードエクステンション	
Intel TurboBoost	プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にします。 デフォルト: Enabled (有効)。
HyperThread Control	プロセッサのハイパースレッディングを有効または無効にします。 デフォルト:Enabled(有効)。
電源管理	
AC Behavior	AC 電源が供給されるとシステムが自動的に電源オンになります。
Enable Intel Speed Shift Technology	Intel Speed Shift Technology を有効または無効にします。
Auto On Time	毎日または事前に選択した日付および時刻に自動的に電源をオンにするよう にコンピュータを設定できます。Auto on Time が毎日、平日、または選択し た日に設定されている場合のみ、このオプションを設定できます。 デフォルト: Disabled (無効)
USB Wake Support	USB デバイスでコンピュータをスタンバイからウェイクさせることができます。
Block Sleep	Block Sleep を有効または無効にします。
Advanced Battery Charge Configuration	その日の始まりから指定した作業時間までの高度なバッテリー充電設定を有 効にします。
Primary Battery Charge Configuration	事前に選択したカスタム充電の開始と停止で、プライマリバッテリー充電を 設定します。 デフォルト: Adaptive (適応)
POST 動作	
Adapter Warnings	アダプタの警告を有効にします。 デフォルト:Enabled(有効)。
Numlock Enable	コンピューターの起動時に NumLock 機能を有効にします。
Fn Lock Options	Fn Lock モードを有効または無効にします。
Fastboot	起動プロセスの速度を設定できます。 デフォルト:Thorough(完全)
Extend BIOS POST Time	起動前遅延を追加設定します。
Full Screen logo	全画面でのロゴの表示を有効または無効にします。
Warnings and Errors	警告またはエラーが検出された場合に起動プロセスが一時停止するように設 定します。

表 9. セットアップユーティリティのオプション — 仮想化サポートメニュー

仮想化サポート	
Virtualization	Intel Virtualization Technology によって提供される追加のハードウェア機能 を、Virtal Machine Monitor(VMM)が利用できるようにするかどうかを指定 します。
VT for Direct I/O	ダイレクト I/O 用 Intel Virtualization Technology によって提供される追加の ハードウェア機能を、Virtual Machine Monitor(VMM)で 使用できるように するかどうかを指定します。

ワイヤレス	
Wireless Switch	ワイヤレススイッチでワイヤレスデバイスを制御できるかどうか決定しま す。
Wireless Device Enable	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効にします。

#### 表 11. セットアップユーティリティのオプション -- メンテナンスメニュー

メンテナンス	
Service Tag	システムのサービスタグを表示します。
Asset Tag	システムアセットタグを作成します。
BIOS Downgrade	システムファームウェアの以前のリビジョンへのフラッシングを制御しま す。
Data Wipe	すべての内蔵ストレージデバイスからデータを安全に消去できます。
BIOS Recovery	ユーザーは、ユーザーのプライマリハードドライブまたは外付け USB キーの リカバリファイルから、特定の破損した BIOS 状況をリカバリできます。
First Power On Date	First Power On Date を無効にします。

#### 表 12. セットアップユーティリティのオプション — システムログメニュー

システムログ		
BIOS Events	BIOS イベントを表示します。	
Thermal Events	サーマルイベントを表示します。	
Power Events	電源イベントを表示します。	

#### 表 13. セットアップユーティリティのオプション — SupportAssist システムの解決策メニュー

SupportAssist システムの解決策	
Auto OS Recovery Threshold	SupportAssist システム解決策コンソール、Dell OS リカバリツールの自動起動フローを制御します。
SupportAssist OS Recovery	特定のシステムエラーの発生時に、SupportAssist OS リカバリツールの起動 フローを有効または無効にします。

Identifier	GUID-F43D0F02-193D-4BE5-9D60-550CA3D18D79
Status	Translated
CMOS 設定のクリア	

▲ 注意: CMOS 設定をクリアすると、お使いのコンピューターの BIOS 設定がリセットされます。

- 1 <u>ベースカバー</u>を取り外します。
- 2 バッテリーケーブルをシステム基板から外します。
- 3 <u>コイン型電池</u>を取り外します。
- 4 1分間待ちます。
- 5 <u>コイン型電池</u>を取り付けます。
- 6 バッテリーケーブルをシステム基板に接続します。
- 7 <u>ベースカバー</u>を取り付けます。



システム パスワードまたは BIOS パスワードをクリアするには、Www.dell.com/contactdell の説明に従って、デルのテクニ カルサポートまでお問い合わせください。



✓ メモ: Windows またはアプリケーションのパスワードをリセットする方法については、Windows またはお使いのアプ リケーションに付属のマニュアルを参照してください。

Identifier	GUID-F93F7E34-BE30-464B-886E-C284BF961CB2
Status	Translated
トラブルシューティング	

Identifier

GUID-F5899359-C2E1-41C0-9663-4C79969506EB

Status

Translated

## BIOS のフラッシュ

更新がある場合やシステム基板を取り付けるときに BIOS のフラッシュ(更新)を行う必要があります。 次の手順に従って、BIOS のフラッシュを行います。

- **1** コンピュータの電源を入れます。
- 2 <u>www.dell.com/support</u> にアクセスします。
- 3 Product Support (製品サポート) をクリックし、お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、Submit (送信) をクリックします。

メモ:サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照して ください。

- 4 Drivers & downloads (ドライバとダウンロード)  $\rightarrow$  Find it myself (自分で検索) をクリックします。
- 5 お使いのコンピュータにインストールされているオペレーティングシステムを選択します。
- **6** ページを下にスクロールして、**BIOS**を展開します。
- 7 Download (ダウンロード) をクリックして、お使いのコンピュータの BIOS の最新バージョンをダウンロードします。
- 8 ダウンロードが完了したら、BIOS アップデートファイルを保存したフォルダに移動します。
- 9 BIOS アップデートファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

Identifier	GUID-060D210F-C287-462B-AC38-81183D440A9D
Status	Translated
BIOS のフラッシュ(USB キー)	

- 1 <u>BIOS のフラッシュ</u>」の手順1から7に従って、最新の BIOS セットアップ プログラム ファイルをダウンロードします。
- 2 起動可能な USB ドライブを作成します。詳細については、<u>www.dell.com/support</u> でナレッジベース記事 <u>SLN143196</u> を 参照してください。
- 3 BIOS セットアップ プログラム ファイルを起動可能な USB ドライブにコピーします。
- 4 起動可能な USB ドライブを BIOS のアップデートを必要とするコンピューターに接続します。
- 5 コンピュータを再起動し、デルのロゴが画面に表示されたら F12 を押します。
- 6 1回限りの起動メニューから USB ドライブを起動します。
- 7 BIOS セットアップ プログラムのファイル名を入力し、Enter を押します。
- 8 BIOS アップデート ユーティリティが表示されます。画面の指示に従って、BIOS のアップデートを完了します。



△ 注意: ePSA 診断を使用して、自分のコンピューターのみをテストします。このプログラムを他のコンピューターで使 用すると、無効な結果やエラー メッセージが発生する場合があります。 ePSA 診断(別名システム診断)は、ハードウェアの完全なチェックを実施します。ePSA には BIOS が組み込まれており、 内部的に BIOS によって起動されます。組み込み型システム診断プログラムには、特定のデバイスやデバイス グループ用の 一連のオプションが用意されており、以下の処理が可能です。

- テストを自動的に、または対話モードで実行
- テストの繰り返し
- テスト結果の表示または保存
- 詳細なテストで追加のテストオプションを実行し、障害の発生したデバイスに関する詳しい情報を得る
- テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータスメッセージを表示
- テスト中に発生した問題を通知するエラーメッセージを表示

# メモ:特定のデバイスのテストには、ユーザーの操作が必要です。診断テストを実行する際は、コンピューター端末の前に必ずいるようにしてください。

詳細については、「Dell EPSA 診断 3.0」を参照してください。

Identifier GUID-0B893EED-EFBC-4831-A9C4-7298A7A9F619 Status Translated ePSA 診断の実行

- コンピュータの電源を入れます。
- 2 コンピュータが起動し、Dellのロゴが表示されたら <F12> キーを押します。
- 3 起動メニュー画面で、診断オプションを選択します。
- 4 左下隅にある矢印をクリックします。 診断のトップページが表示されます。
- 5 右上隅にある矢印をクリックして、ページのリストに移動します。 検知されたアイテムが一覧表示されます。
- 6 特定のデバイスで診断テストを実行するには、<Esc>を押してはいをクリックし、診断テストを中止します。
- 7 左のパネルからデバイスを選択し、テストの実行をクリックします。
- 8 問題がある場合、エラーコードが表示されます。 エラーコードと検証番号をメモしてデルに連絡してください。

Identifier	GUID-700A87A2-F7DE-45C3-8AAA-E6585D53E11B
Status	Translated
システム診断ライト	

電源およびバッテリーステータスライト / ハードドライブアクティビティライト

バッテリー充電ステータスまたはハードドライブアクティビティを示します。

# メモ: <Fn>+<H>を押して、電源およびバッテリーステータスライトとハードドライブアクティビティライト間でこのライトを切り替えます。

ハードドライブアクティビティライト

コンピュータがハードドライブの読み取りまたは書き込みを行う際に点灯します。

メモ: ハード ドライブ アクティビティライトは、出荷時にハード ドライブを搭載していたコンピューターでのみサポ ートされます。

#### 電源およびバッテリーステータスライト

電源およびバッテリー充電ステータスを示します。

白色 — 電源アダプタが接続され、バッテリーの充電量は5%以上です。

橙色 — コンピュータがバッテリーで動作しており、バッテリーの充電量は5%未満です。

#### 消灯

- 電源アダプタが接続されバッテリーがフル充電されています。
- コンピュータがバッテリーで動作しており、バッテリーの充電量が5%以上です。
- コンピュータがスリープ状態、休止状態、または電源オフです。

### メモ: ハード ドライブ アクティビティライトは、出荷時にハード ドライブを搭載していたコンピューターでのみサポ ートされます。

電源およびバッテリーステータスライトが障害を示すビープコードと合わせて橙色に点滅します。 例えば、電源およびバッテリーステータスライトが、橙色に2回点滅して停止し、次に白色に3回点滅して停止します。この2,3のパターンは、コンピュータの電源が切れるまで続き、メモリまたはRAMが検出されないことを示しています。

次の表は、各種のライトパターンとその意味を示しています。

#### 表 14. 診断

ライトパターン	問題の内容
2,1	CPUの障害です
2,2	システム基盤:BIOS および ROM の障害です
2,3	メモリまたは RAM が検出されませんでした
2,4	メモリまたは RAM の障害です
2,5	無効なメモリが取り付けられています
2,6	システム基板またはチップセットのエラーです
2,7	LCDの障害です
3,1	CMOS バッテリーの障害です
3,2	PCI カード、ビデオカード、またはチップの障害です
3,3	リカバリイメージが見つかりません
3,4	検出されたリカバリイメージは無効です
3,5	母線の障害です
3,6	SBIOS フラッシュの破損です
3,7	ME による HECI メッセージへの応答の待機中にタイムアウトになりまし た

カメラステータスライト:カメラが使用されているかどうかを示します。

- 白色 カメラが使用中です。
- 消灯 カメラは使用されていません。

キャップスロックステータスライト:キャプスロックが有効か、それとも無効かを示します。

- 白色 キャップスロックが有効です。
- 消灯 キャップスロックが無効です。

Identifier	GUID-FE39A314-6129-4A79-A5FA-B69617360582	
Status	Translated	
インテル Optane メモリの有効化		

- **1** タスクバーで検索ボックスをクリックし、インテル Rapid Storage Technology と入力します。
- インテル Rapid Storage Technology をクリックします。
   インテル Rapid Storage Technology ウィンドウが表示されます。
- **3** ステータスタブで有効にするをクリックして、インテル Optane メモリを有効にします。

- 4 警告画面で互換性のある高速のドライブを選択し、はいをクリックして、インテル Optane メモリの有効化を続行します。
- 5 インテル Optane メモリ → 再起動をクリックして、インテル Optane メモリの有効化を完了します。

メモ:パフォーマンスで最大限のメリットを得るには、有効化後にアプリケーションを最大で3回起動しなければならない場合があります。

Identifier	GUID-CD2E8B90-160E-43C9-BA9D-F0F6C6BAA458
Status	Translated
インテ	ル Optane メモリの無効化
△ 注意: いでく インタ	インテル Optane メモリを無効化後、インテル Rapid Storage Technology のドライバーをアンインストールしな ださい。ブルー スクリーン エラーが発生する原因になります。インテル Rapid Storage Technology のユーザー ーフェイスは、ドライバーをアンインストールせずに削除できます。
✓ メモ:     ジデノ	インテル Optane メモリの無効化は、インテル Optane メモリ モジュールによって高速化された SATA ストレー バイスをコンピューターから取り外す前に行う必要があります。
<b>1</b> タスク	バーで検索ボックスをクリックし、インテル Rapid Storage Technology と入力します。
2 インテ	ル Rapid Storage Technology をクリックします。
インテ	ル Rapid Storage Technology ウィンドウが表示されます。
3 インテ	<b>レOptane メモリ</b> タブで <b>無効にする</b> をクリックして、インテル Optane メモリを無効にします。
<u> ダ</u> モ	モ: インテル Optane メモリがプライマリ ストレージとして機能するコンピューターでは、インテル Optane メ リを無効にしないでください。無効にするオプションがグレー アウト表示されます。
4 警告を	受け入れる場合は、はいをクリックします。
無効化	D進捗状況が表示されます。
5 再起動	をクリックして、インテル Optane メモリの無効化を完了し、コンピューターを再起動します。
Identifier	GUID-B4DD52FB-C0FE-4818-9D7C-A0D2BF4491D7
Status	Translated

# Wi-Fi 電源の入れ直し

お使いのコンピューターが Wi-Fi 接続の問題が原因でインターネットにアクセスできない場合は、Wi-Fi 電源の入れ直し手順を実施することができます。次に、Wi-Fi 電源の入れ直しの実施方法についての手順を示します。

## 💋 メモ: 一部の ISP(インターネット サービス プロバイダ)はモデム/ルータ コンボ デバイスを提供しています。

- **1** コンピュータの電源を切ります。
- 2 モデムの電源を切ります。
- **3** ワイヤレスルータの電源を切ります。
- 4 30 秒待ちます。
- 5 ワイヤレスルータの電源を入れます。
- **6** モデムの電源を入れます。
- 7 コンピュータの電源を入れます。

Identifier

Status

#### GUID-8CEF1F7A-1327-43EB-9E2E-8EC169AEFE4A

Translated

## 待機電力の放出

待機電力とは、コンピュータの電源をオフにしてバッテリを取り外した後もコンピュータに残っている余分な静電気のこと を指します。次の手順は、待機電力の放出方法を説明したものです。

- **コンピュータの電源を切ります。**
- 2 電源アダプタをコンピュータから外します。
- 3 電源ボタンを15秒間長押しして、待機電力を逃がします。
- 4 電源アダプタをコンピュータに接続します。
- 5 コンピュータの電源を入れます。